

AsReader®

AsReader DOCK-Type RFID

(ASR-A3xD-V2B)

ドックタイプ RFID リーダーライター

取扱説明書

Copyright © Asterisk Inc. All Rights Reserved.

AsReader は株式会社アスタリスクの登録商標です。

iOS 商標は米国 Cisco のライセンスに基づき使用されています。

Android は Google LLC の登録商標です。

その他の会社名や製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

本書の内容に関しては、仕様改良などにより予告無しに変更することがあります。

目次

はじめに.....	1
安全にお使いいただくために(必ずお守りください).....	2
お手入れの仕方.....	3
第1章 システム構成.....	4
第2章 各部の名称.....	5
第3章 機能説明.....	5
第4章 使用前の準備.....	6
第5章 使用方法.....	8
第6章 充電について.....	8
第7章 トラブルチェック.....	8
付録 仕様.....	9

はじめに

このたびは AsReader DOCK-Type RFID (ASR-A3xD-V2B)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

AsReader DOCK-Type RFID (ASR-A3xD-V2B)は、スマートデバイスとセットで使用する RFID リーダーライターです。

※スマートデバイスの機種依存により使用できない可能性があります。ご購入前に検証されることを強くお勧めします。ご購入前の検証については販売会社へご相談ください。

本書では、AsReader DOCK-Type RFID (ASR-A3xD-V2B)を正しくお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前に、必ずお読みください。また、本書を読み終わったあとは、大切に保管しておいてください。

※ 本書では一部の表記を除いて AsReader DOCK-Type RFID (ASR-A3xD-V2B)を「AsReader」と表記しています。

問い合わせ先

この取扱説明書に関するご意見、ご質問は下記へご連絡ください。

株式会社 アスタリスク

〒532-0011 大阪市淀川区西中島 5-6-16 新大阪大日ビル 201

TEL: 050-5536-8733

★弊社では、お客様の生命や身体、財産に被害を及ぼすことなく安全に使っていただくために、細心の注意を払っております。本製品をご使用になる際には、本書をよくお読みの上、お使いください。本書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、弊社は責任を負いかねますのでご了承ください。

★地震、雷、風水害などの天災及び弊社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関しては、弊社は責任を負いかねますのでご了承ください。

★弊社が落下・衝撃によると判断した不具合に対しては、保証期間内であっても有償修理となります。

★弊社では、弊社製品が他の特許などを侵害しない為の適切な処置をとっていますが、以下の(1)~(3)のいずれかを原因として生じた特許などの侵害については、責任を負いかねますのでご了承ください。



(1)弊社以外から供給された部品、製品、装置、データ処理システムあるいはソフトウェアと組み合わせて使用された場合

(2) 弊社製品が意図されない方法で使用された場合

(3) 弊社以外によって行われた弊社製品の改変

安全にお使いいただくために(必ずお守りください)

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している警告、注意事項を必ずお読みください。

 警告
分解や改造、修理などをご自身で行わないでください。故障、発火、感電の原因になります。万一、改造などにより AsReader やスマートデバイスなどに不具合が生じて、弊社は一切の責任を負いかねます。
使用中に AsReader から煙がでて、異臭や異音がしているなどの異常があるときは、すぐに使用をやめてください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
AsReader を落としたり、投げつけたりするなど強い衝撃を与えないでください。破損、発火、感電、故障の原因になります。落下により AsReader が破損し、機器内部が露出した場合は、露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部でけがをすることがあります。
バッテリーの交換は、販売会社へ依頼してください。ご自身でバッテリーを取り外したりしないでください。液漏れ、発熱、発火、破裂などが起こり、やけどやケガなどの原因となります。
濡れている状態では絶対に充電しないでください。感電や回路のショートなどによる故障や火災、やけどの原因となります。また、風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水周りでマグネット充電ケーブルを使用しないでください。火災や感電の原因となります。
マグネット充電端子が傷ついている状態、壊れている状態では、使用しないでください。火災や感電の原因となります。
所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をおやめください。漏液、発熱、発火、故障の原因となります。
高温になる場所(火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で使用、保管、放置しないでください。破裂、故障、火災、傷害の原因となります。
火の中に投入したり、加熱したりしないでください。破裂、火災の原因となります。
AsReader は特定小電力の UHF 帯の電波を使用した RFID 機器のリーダーです。そのため使用する用途・場所によっては、医療機器に影響を与える恐れがあります。この影響を少なくするために、運用に際して以下のことを厳守されることをお願いします。 1. AsReader 操作者は、AsReader を植込み型医療機器の装着部位より 22cm 以内に近づけないこと。 2. 植込み型医療機器装着者は、AsReader より 22cm 以内に近づかないこと。 海外へ持ち出す際は、各国の法令に対応する必要があるため、事前にご相談ください。
 注意
マグネット充電ケーブルは専用のもので使用してください。マグネット充電ケーブルの充電アダプターは、出力 DC5V2A の製品を推奨しております。他のケーブルや充電アダプターを使用した場合、充電ができないことがあります。
AsReader を廃棄するときは、法令およびお住まいの地域の条例に従って処分してください。
AsReader を使用して異常を感じた場合は、即座に使用を中止し、お買い上げの販売会社にご相談ください。
AsReader を水回りや雨天の中で連続的に利用されますと、AsReader 及び装着したスマートデバイスの故障の原因となります。水に濡れた場合は、速やかに拭き取ってください。
AsReader のマグネット充電端子には磁石が内蔵されており、クレジットカードなどの磁気カードのデータが消去される恐れがあります。データを保護するために、クレジットカードなどの磁気カードを、このマグネット充電端子の 10cm 以内には近づけないでください。

お手入れの仕方

AsReader は常にきれいな状態でご使用ください。AsReader が汚れたときは、乾いたやわらかい布でふいてください。シンナー、ベンジンなど揮発性の溶剤を使用すると、変質や変色を起こす恐れがあります。

第1章 システム構成

1.1 システム構成

AsReader とスマートデバイスの接続は USB OTG 有線接続 (Android デバイス) です

AsReader をご使用にあたっては、AsReader 本体とスマートデバイス以外にスマートデバイス用のアプリケーションが必要になります。



AsReader 本体



スマートデバイス (別売り)



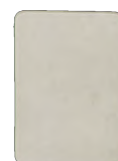
アプリケーション

弊社から無償供給する SDK を用いて、スマートデバイス用のアプリケーションを作成することができます。SDK に関しては販売会社までお問い合わせください。

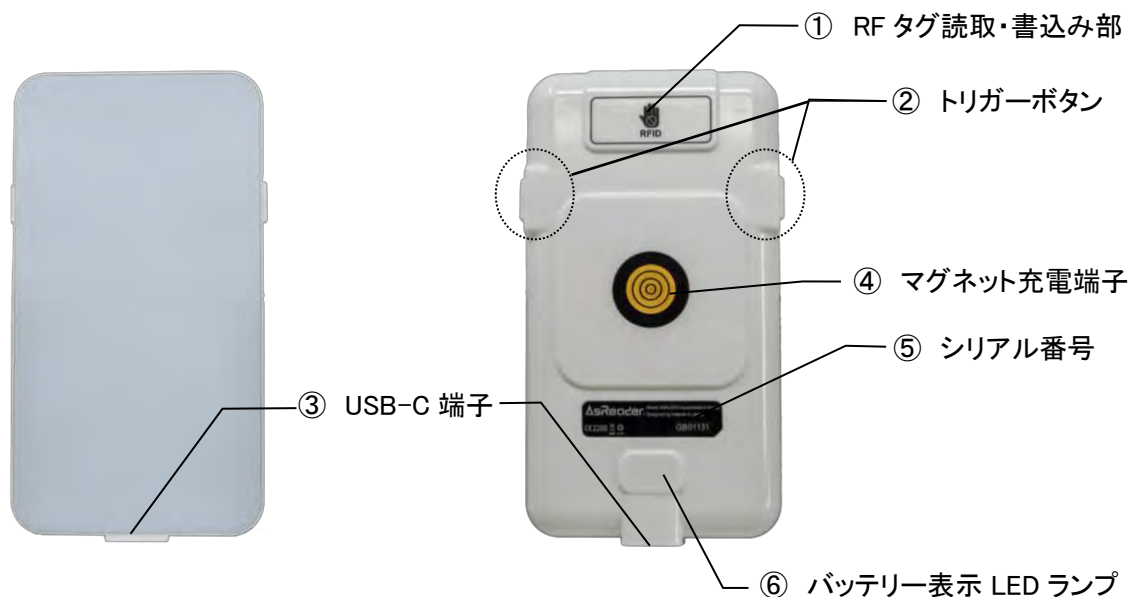
1.2 パッケージ内容

AsReader のパッケージには次のものが入っています。作業を始める前に、すべてが揃っていることを確認してください。なお、梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売会社までご連絡ください。

- AsReader 本体
- マグネット充電ケーブル
- USB-C ジョイントケーブル
- 両面粘着ジェル



第2章 各部の名称



第3章 機能説明

① RF タグ読取・書込み部

- ・UHF 帯 RF タグに向けて、読取と書込みを行います。
 - ・読取時に Buzzer 音 (ピー) が鳴ります。Buzzer 音はアプリケーションから ON/OFF 設定ができます。初期設定では ON の状態です。
 - ・RFID の読取/書込みと起動時に振動します。振動はアプリケーションから ON/OFF 設定ができます。初期設定では ON の状態です。
- ※設定はアプリケーションに再設定するまで保存されます。

② トリガーボタン

- ・トリガーボタンを押すことで RF タグの読取が行えます。右・左・両方のどのボタンを押しても読取ができます。
- ・アプリケーションでトリガーボタンの押す/放すのイベントを取得できます。
- ・アプリケーションからトリガーボタンを押したときの読取を無効化できます。

③ USB-C 端子

- ・AsReader の USB-C 端子に USB-C ジョイントケーブルでスマートデバイスを接続します。

④ マグネット充電端子

- ・マグネット充電端子に付属のマグネット充電ケーブルを接続して AsReader を充電します。

⑤ シリアル番号

- ・製品の保証期間の確認時に必要となるシリアル番号です。販売会社などに修理を依頼され

る際にご参照ください。

⑥ バッテリー表示 LED ランプ

- ・AsReader のバッテリー残量はバッテリー表示 LED ランプで確認できます。
- ・スマートデバイスを接続して、ホーム画面の時に、トリガーボタンを長押しすることで残量を4段階表示します。
- ・～25%で1つ、～50%で2つ、～75%で3つ、～100%で4つ点灯します。
- ・AsReader のバッテリー残量はアプリケーションからも確認できます。
- ・LED 表示はアプリケーションから ON/OFF 設定ができます。初期設定では ON の状態です。
※設定は AsReader 内に再設定するまで保存されます。
- ・充電中は LED ランプの一番右側が赤点灯し、充電完了時は消灯します。

第4章 使用前の準備

スマートデバイスと AsReader を付属の USB-C ジョイントケーブルで接続して、別売りのケースに装着するか、付属の両面粘着ジェルでスマホデバイスを AsReader に固定してください。両面粘着ジェルは両面の粘着力が異なっているため、粘着力の強い面(白いシートが貼られている面)を AsReader に貼り付けることをお勧めします。



ケース(別売り)

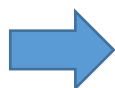


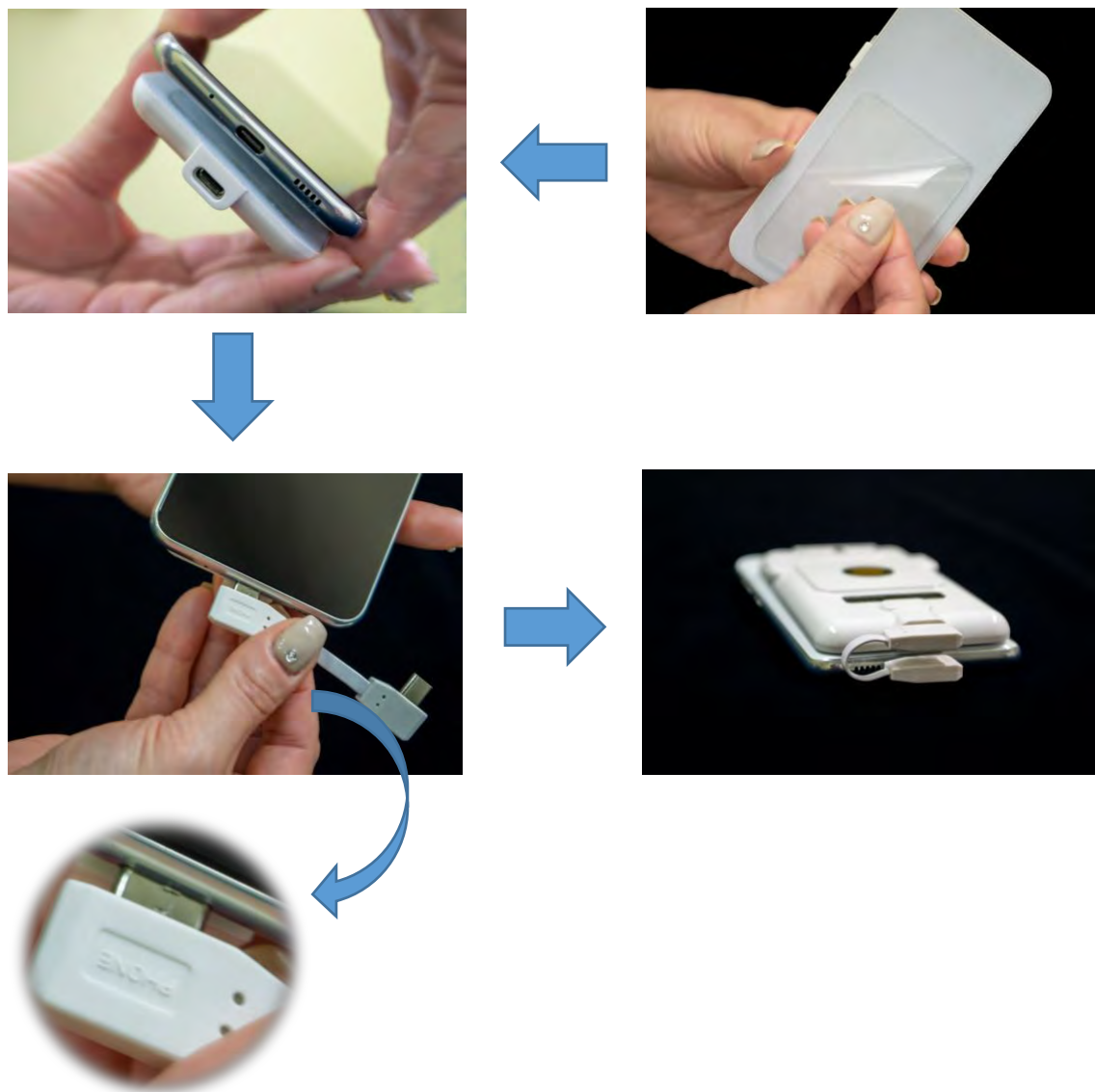
両面粘着ジェル

ケースに装着する場合：

ケースは別売りです。上記写真は一例であり、機種により使用できるケースが異なります。対応できるスマートデバイス用ケースについては、お買い上げの販売会社にお問い合わせください。

両面粘着ジェルで固定する場合：





「PHONE」と書いてある方をスマートデバイスに挿してください。

スマートデバイスには、AsReader をご使用になるためのアプリケーションが必要です。お客様がご使用になるアプリケーションをインストールしてください。なお、Google Play や AppStore より、弊社のデモアプリケーションをダウンロードできます。下記の URL よりダウンロードしてください。

URL : <https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.asterisk.asreader.a3xd.demoapp>

AsReader は接続するスマートデバイスの機種により読取距離が変わる可能性があります。ご使用を開始される前に、Smart Hopping の設定を行うことを強くお勧めします。Smart Hopping の設定方法は下記の「AsReader ASR-A3xD デモアプリケーション操作説明書」をご参照ください。

URL : https://asreader.jp/download/asr-a30d/docs/ASR-A3xD_DemoAPP_User_Manual_JP_Rev_02.pdf

※AsReader とスマートデバイスとの間隔を広げることで読取距離が長くなる可能性があります。

第5章 使用方法

第4章の通り準備した後、バッテリーが十分に充電されていることを確認してください。アプリケーションを立ち上げて、AsReader との接続状態を確認します。接続が完了すれば、RF タグに向けて、右トリガーボタンまたは左トリガーボタンを押して、読取を実施してください。

AsReader の電源 ON、OFF 及び Buzzer 音、振動

AsReader の電源 ON のメカニズムとしては、AsReader 電源 ON 状態→スマートデバイス(アプリケーション)接続状態→AsReader の RFID モジュール ON 状態の順で使用可能な状態になります。

スマートデバイスと物理的に接続すると電源 (AsReader とモジュール) が ON になります。この時 Buzzer 音 (ピピ) と共に振動し、使用可能になります。

※弊社デモアプリケーションをご使用の場合

弊社デモアプリケーションを使用して読取を実施する場合の操作方法に関しては、弊社ホームページ「AsReader ASR-A3xD デモアプリケーション操作説明書」をご参照ください。

https://asreader.jp/download/asr-a30d/docs/ASR-A3xD_DemoAPP_User_Manual_JP_Rev_02.pdf

第6章 充電について

AsReader の充電時間は、バッテリーがゼロの場合で約 2 時間です。充電アダプターは出力 DC5V2A の製品を推奨します。スマートデバイスを接続して充電した場合、AsReader とスマートデバイスを同時に充電します。

初回使用時や放置していた期間が長い場合は、まず AsReader を十分に充電してから使用するようになしてください。初回使用時や放置していた期間が長い場合、通常より充電に時間がかかる場合があります。

AsReader のバッテリーを充電する間、バッテリー表示 LED ランプは赤点灯し、充電完了後は消灯します。(スマートデバイスが充電中でも LED ランプは消えます。)

OTG 接続の場合、AsReader のバッテリーを充電しているとスマートデバイスとの通信ができないため、ご使用時はマグネット充電ケーブルを AsReader から取り外してください。

第7章 トラブルチェック

故障かなと思ったときは、販売会社に連絡される前に、次のことをご確認ください。

①スマートデバイスと接続できない

OTG 接続の場合、AsReader とスマートデバイスを USB-C ジョイントケーブルで接続するにはスマートデバイスが USB OTG 機能に対応している必要があります。またスマートデバイスの機種依存の問題などで、AsReader を認識しない場合があります。

USB-C ジョイントケーブルにて、確実にスマートデバイスと接続しないと認識されません。認識されないときは、本体上部を押してスマートデバイスと AsReader 本体に USB-C ジョイントケーブルがきちんと挿入されているか確認してください。

ご使用中にスマートデバイスと接続できなくなった場合は、アプリケーションの再起動やスマートデバイスの再起動をお試しください。

②RF タグの読取ができない

- ・AsReader のバッテリーが十分に充電されているか確認してください。
- ・アプリケーションが反応しない場合、仕様に応じてアプリケーションの再起動を行ってください。

③読取距離が短い

AsReader は接続するスマートデバイスの種類によって読み取り距離が変わります。期待の読み取り距離が得られない場合は以下を試してください。

- ・Smart Hopping の再設定
- ・Output Power を 20dBm 程度に変更
- ・OnTime をより長くすることや、Channel の変更
- ・スマートデバイスと AsReader の間に間隔を設ける

付録 仕様

項目		仕様
品名		AsReader Dock-Type RFID
型式		ASR-A3xD-V2B
	規格	ISO 18000-63 (旧 18000-6C)/EPC global Class 1 Gen 2
	周波数	日本: 920.6~923.4MHz 北米: 917.1~926.9Mhz オーストラリア他: 920.25~925.25Mhz 中国: 920.125~924.875Mhz ヨーロッパ他: 865.7~867.5Mhz
	送信出力	日本: 最大 250mW (13~24dBm) 北米: 最大 501mW (13~27dBm) オーストラリア他: 最大 501mW (13~27dBm) 中国: 最大 316mW (13~25dBm) ヨーロッパ他: 最大 501mW (13~27dBm)
	読み取り距離	0~1m (※1)
	偏波特性	円偏波 (アンテナ内蔵)
	機能	読み取り/書き込み/ロック/消去
電源	バッテリー	内蔵充電式リチウムイオンバッテリー 700mAh
	連続稼働時間	7 時間時間以上 (※2)
	充電方式	マグネット充電ケーブル (※3)
	充電時間	約 2 時間 (内蔵バッテリー) (※4)
キー入力		2トリガーキー
通信	インターフェース	USB OTG
外観	寸法 (WDH)	63.65 x 9.7 x 117.19mm (※5)

	質量(電池含)	約 95g
	素材	PC(ポリカーボネイト)
	筐体色	白
	表示 LED	バッテリー残量表示 LED
環境性能	動作温度	-10~45°C、20~85 % RH(ただし充電は 0°C以上)
	保存温度	-20~60°C、10~95 % RH
	保護等級	IP65 準拠
	耐落下強度	1.5m(6面×4角、各1回)(※6)
適合規格	TELEC, FCC, RCM, RoHS 中国: SRRRC, RoHS ヨーロッパ他: CE, RoHS, WPC/BIS, NCC	
対応 OS	Android OS 10 以降	
同梱品	マグネット充電ケーブル / USB-C ジョイントケーブル	

※1 接続するスマートデバイス、RF タグの種類やご使用環境により異なります。

※2 RFID の読取設定により異なります。

※3 マグネット充電ケーブルと接続するアダプターは出力 DC5V2A のものを推奨します。

※4 スマートデバイスを接続した状態で充電すると内蔵バッテリーとスマートデバイスを同時充電します。充電中は OTG での通信はできません。

※5 突起物除く。

※6 AsReader 単体。

AsReader DOCK-Type RFID
(ASR-A3xD-V2B)
ドックタイプ RFID リーダーライター

取扱説明書

2022 年 7 月 第 2 版作成

株式会社アスタリスク

〒532-0011 大阪市淀川区西中島 5-6-16 新大阪大日ビル 201